

人材育成を支える基盤 社員一人ひとりの成長を支える教育・成長支援体制

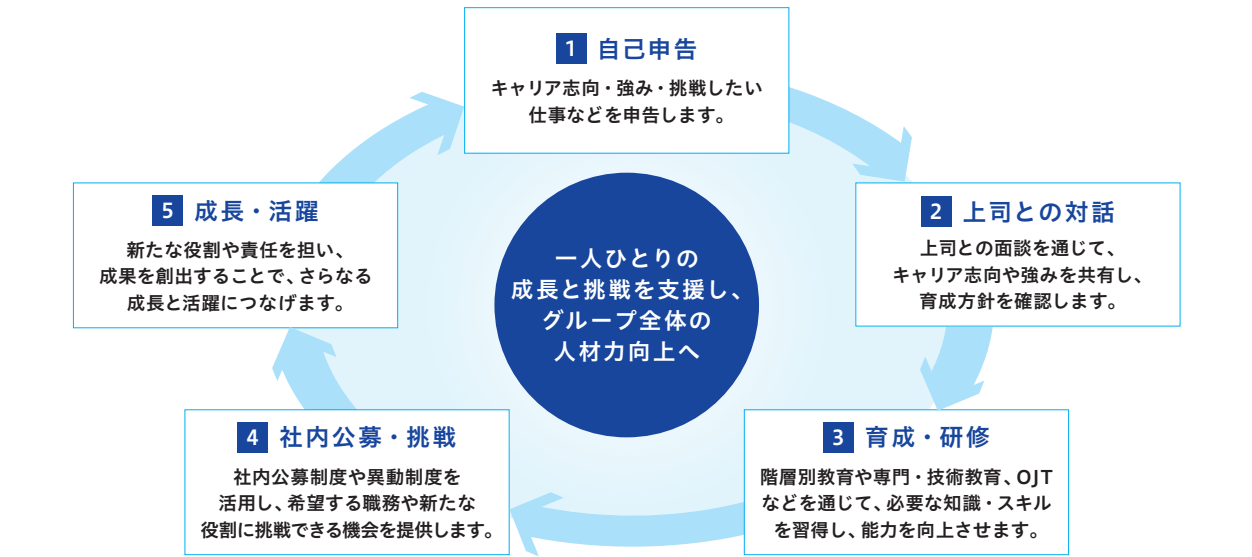
当社グループでは、階層別・職種別の研修体系に加え、グローバル視点の醸成や自律的な学びを支援する制度を整備し、社員一人ひとりの成長を継続的に支援しています。

教育体系（全体像）



キャリア形成支援サイクル

自己申告から育成・研修、挑戦機会の提供、成長・活躍までのサイクルを通じて、一人ひとりの自律的なキャリア形成を支援し、グループ全体の人材力向上につなげます。



このサイクルを継続的に回すことで、従業員一人ひとりの成長と組織の活性化を促進し、持続的な企業価値向上の実現を目指します。

人権尊重

当社グループは、国連の「世界人権宣言」をはじめとする国際的な人権原則に賛同し、「人権方針」および「人権ガイドライン」を策定の上、それに基づいた事業環境の実現に向けた取り組みを推進しています。

人権の尊重

私たちは、すべての人々の基本的人権を尊重し、以下の国際的な原則・枠組みを支持します。

- ・国連「国際人権章典」
- ・国連「世界人権宣言」
- ・国際労働機関（ILO）「労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言」
- ・経済協力開発機構（OECD）「OECD責任ある企業行動に関する多国籍企業行動指針」
- ・国連「ビジネスと人権に関する指導原則」
- ・「国連グローバル・コンパクトの10原則」

人権方針

1. 日本パーカライジンググループは、事業を行う各国・地域の法令を遵守するとともに、人権にかかわる国際規範を支持・尊重し、人権尊重の責任を果たします
2. 日本パーカライジンググループは、職場における不当な差別、あらゆるハラスメント行為を排除し、労働に関する権利を尊重します
3. 日本パーカライジンググループは、事業にかかわるサプライチェーン全体を通じて、人権尊重の推進に努めます
4. 日本パーカライジンググループは、人権に関する負の影響の発生を防止するとともに、助長もしくは加担を確認した場合には迅速かつ適切に対処します

人権尊重に関する当社グループの取り組み

当社グループは、事業活動における人権の尊重を重要な目標とし、事業活動が人権に悪影響を与える可能性がある場合や、その影響が確認された場合に、適切な手続きを通じて是正・救済を図ります。当社グループはグローバルに

製造・加工を行っていることから、特に、労働環境の安全確保、労働時間の適正管理、強制労働・児童労働の防止に注力しています。

人権啓発活動

当社グループは、「人権方針」および「人権ガイドライン」に沿って、従業員一人ひとりが人権尊重の重要性を理解し、適切に行動できるよう、教育・啓発活動を推進しています。人権に関する基本事項は、コンプライアンス教育の一環とし

て配布している「コンプライアンスハンドブック」に明記し、国内外の従業員が共通の理解を持てるよう整備しています。また、人権に関する教育はコンプライアンス研修に組み込まれており、全従業員が継続的に学べる体制を整えています。

🔗 人権ガイドライン
(https://www.parker.co.jp/ja/csr/esg/s_human.html)へ

🔗 コンプライアンス研修
(https://www.parker.co.jp/ja/csr/esg/g_compliance.html#compliance_training)へ